



園だより

2024年8月1日

末長こぐま保育園

辻 敦美

照りつける太陽と青々とした葉っぱが、本格的な夏の訪れを感じさせます。毎日、耐え難い暑さで活動が制限されてしまいますが、暑さ対策と保育内容を工夫しながら、子どもたちが「楽しい!」と思えるよう夏ならではの体験を取り入れながら行っていきます。また、熱中症や感染症も心配ですが、暑さで疲れやすくなりますね。園でも体調管理に気をつけるとともに十分な休息をとり、健康に夏を乗り切れるようにしていきます。



～絵本作家・かがくいひろしさんの世界「笑顔を増やす」～

子どもたちにとって夏は、大好きな水遊びやお祭り、そして、保護者の方の夏休みを利用してお出かけをしたり、帰省でおじいちゃんおばあちゃんに会えたりと楽しいことがたくさんある季節でもあります。しかし、年々過酷な暑さで、お子さんと外出する際も体調管理に一苦労ではないかと思えます。様々な場所に遊びに行くことも楽しく夏の思い出となりますが、ゆったりと過ごす時間に親子で絵本の世界を楽しむのはいかがでしょうか。今回は乳児、幼児クラスで何回も読み聞かせをしている大好きな「だるまさん」シリーズ「おしくら・まんじゅう」「おふとんかけたら」「おもちのきもち」の作者、かがくいひろしさんについてご紹介したいと思います。皆様もご存知な「だるまさん」シリーズは、ほのぼのとした画風で描かれた「だるまさん」が、奇想天外な動きや表情を見せてくれることで、ついつい笑ってしまいます。他の絵本もそうですが、ユーモラスで優しさを感じる表情、動きの愛らしさ、そして、見て聞いているだけで楽しく笑顔にしてくれるのが、かがくいひろしさんの絵本だと思います。かがくいさんについて書かれたコラムの中に、長年にわたり勤めていた養護学校では、当時から生徒の目線に立ち、一人一人に音や視覚で子どもが集中できる教材や遊びを考え工夫し、そして、「できること」と笑顔を増やすことを重んじていたこと、また、50歳から始めた創作活動では、常々、「笑顔になれる、笑える絵本を作っていきたい。一時でも親子で笑顔になってくれれば」と、願いながら取り組んでいたと記してありました。「笑顔を増やすことを重んじる」という一文に、私自身、あらためて子どもに携わる仕事をする上で、一番大切にすべきことだと胸に残る言葉でした。残念ながら54歳で急逝されましたが、保育園でも、かがくいひろしさんの思いを心に止めながら、子どもたちと「心地よい」「楽しい」という気持ちや時間を共有し、笑顔いっぱいになるよう大切に読んでいきます。ご家庭でも様々な絵本を通じて、親子のふれあいを楽しんでいただければと思います。

～今月の行事予定～

2日(金) 園医健診

英語で遊ぼう(幼児クラス)

23日(金) 英語で遊ぼう(幼児クラス)

避難訓練・引き渡し訓練

※お迎え時間は、通常通りでかまいません。

この日15時半に訓練用のメールを流します。

28日(水) ミュージックキャラバン

※國學院大学の学生さんによる音楽会です。

29日(木) 誕生会

30日(金) プール閉まり



★今月は、花の美保育室との交流保育はありません。

～お知らせ～

🌻運動会について(幼児クラスのみ参加)

日時 10月19日(土)

場所 末長小学校 体育館

時間 3歳児クラス 集合 8時45分

開始 9時

4・5歳児クラス

集合 10時

開始 10時15分

※詳しくは、お手紙を配布いたしますが、ご質問等ございましたら、園長までお声掛けください。



★玄関扉の電子錠ですが、何度か不具合があり申し訳ありませんでした。先日、コントロールパネルの交換を行い完了いたしましたのでお知らせいたします。